

# いなべの農業

## 担い手さん

今回は若手で認定農業者として、  
営農に励んでいる藤原町の藤田さん  
を紹介します。

藤田 克己さん  
(藤原町山口)



### 経営規模はどれくらいですか？

経営は主穀中心経営で、稲作を5.5ha（コシヒカリ90%）、大麦を3ha、小麦を2ha、大豆を8ha、そばを7.5ha行っています。

機械はトラクター35馬力2台、6条植えの田植機1台、4条刈コンバイン1台、汎用コンバイン1台、乾燥機5台を使って作業しています。

### 最近になって専業で農業を始められたようですが…

もともと農業が好きでしたので、勤めながら自作地と近所の方からの借入地を約4ha作付けしていました。中途半端ではいけないと思い、勤めを早期退職し、平成18年4月から認定農業者として農業を行っています。毎日が忙しく日々勉強です。



### そばの栽培を始めたのは？

そばについては、この地域は中山間地で「サル」などの獣害がひどく、農作物が収穫できないことなどから今年から新しく取り入れました。そばの栽培は8月下旬に播種し、通常75日で収穫できます。収穫後は自家乾燥し、石抜き・磨きといった作業を行い出荷します。通常販路がないため、そばの専門店との契約栽培で行っています。

### 努力していることまた、今後は？

安全安心な米づくり、そのために減農薬・減化学肥料栽培に力を入れ、昨年エコファーマーの認定を取得しました。やはりおいしい米を食べてもらいたいというのが一番です。また、規模の拡大をしていきたいですし、次世代の育成としてもっと若い人に農業の魅力を伝えていきたいと思っています。



そばの花がきれいに咲きました(9月下旬)

☎藤原庁舎 農林商工課 ☎46-6306 ☎46-6319

## 編集後記

2008年は子(ねずみ)年、十二支の一番手です。そこで、子年の方に抱負や夢などを語ってもらう企画をしました。みなさんからは、前向きな意見が多く、元気な方が多いあと印象を受けました。その中に、親子で子年という方もいましたが、実は、私も親(父)子で子年です。もう〇〇歳になるのですが…

それはさておき、十二支の一番手にあやかり、本年は何事にも一番をめざしてがんばっていききたいものです。みなさんも元気にこの一年をお過ごしください。



生活情報「まいめる」QRコード



モバイルサイトQRコード



いなべ市ホームページ(携帯電話用)QRコード

※記事にあるQRコードは一部の携帯電話でご利用にならない場合があります。

## いなべいきいきマイタウン

### ▶すべて本物!ミニ門松づくり バンブーハウス

年末恒例のミニ門松づくりが始まっています。地域の方々やデンソーハートフルクラブのみなさん(梅林公園の剪定作業)に手伝っていただくなどして1年間準備を進めてきました。ミニ門松は、大きいもので50cm、小さいもので30



cmあり、松竹梅のセットに南天を入れ、小さいながらもすべて本物です。卓上用で玄関の下駄箱やテーブルに飾るとお正月の雰囲気が出せます。現在、竹を切りそろえるなどそれぞれの受け持ちを決め、がんばって作業しています。

☎知的障害者通所授産施設 バンブーハウス ☎78-0700

発行/〒511-0293 いなべ市員弁町笠田新田111番地 ☎0594-74-5820 ☎0594-74-5821  
編集/企画部 広報秘書課 <http://www.city.inabe.mie.jp/>  
平成19年12月1日発行 Vol.49

※古紙配合率100%再生紙を使用

100